

2名の方からご献眼いただきました

去る5月19日、射水市の70歳代男性より献眼いただきました。献眼登録されていた方で、その意思を尊重しての提供でした。2R2ZC高松和宏氏(大門LC)よりガバナー感謝状の伝達が行われ、大黒理事長が弔辞を奉読いたしました。

去る5月31日、魚津市の70歳代男性より献眼いただきました。生前にご夫婦で、臓器提供についてお話をされており、ご本人の意思を尊重されての提供でした。1R3ZC上田和男氏(入善LC)よりガバナー感謝状の伝達が行われ、寺崎理事(魚津LC)が弔辞を奉読いたしました。

本当にありがとうございました

赤い羽根共同募金会助成決定書交付式

5月17日、大黒理事長、入江コーディネーターが、平成29年度赤い羽根共同募金会助成決定書交付式に出席しました。

本年10月15日に設立25周年記念大会を開催するにあたり、啓発グッズ作成事業の助成金です。ありがとうございます。

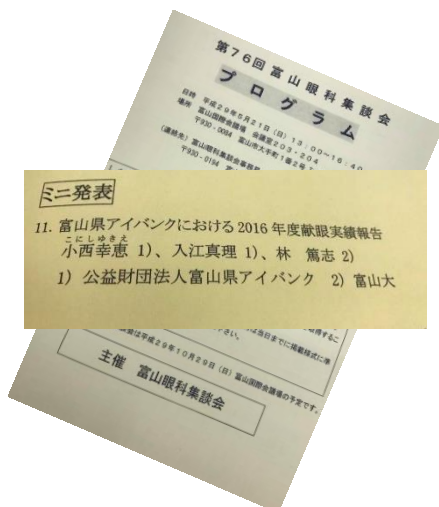


◆富山眼科集談会でミニ発表

去る5月21日、富山国際会議場で開催された第76回富山眼科集談会にて小西事務局員がミニ発表を行いました。「富山県における2016年度献眼実績報告」と題し、県内眼科の先生方に報告と平素の協力御礼を述べました。

発表後、富山大学眼科学の林教授から、当財団の角膜、強膜の品質が高いと他の大学からも評価を受けていると報告を受けました。

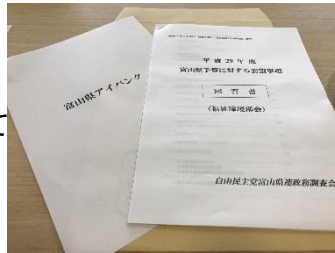
県内の角膜移植待機患者を減らすため、献眼の意思をいかにさせるよう、医療機関での選択肢提示が出来る体制整備の構築と、献眼登録をされている方に再認識していただけるよう啓発活動に勤めてまいりたいと思います。



◆自由民主党富山県連政務調査会福祉環境部会に出席

5月26日、県民会館にて平成29年度予算要望に対する回答が各友好団体に伝えられました。会議には、大黒理事長、入江コーディネーターが出席いたしました。例年と変わらず角膜移植普及啓発事業補助金として135万円の助成を頂くことになりました。コーディネーター活動事業補助金として10年以上前から、350万の補助を申請しています。

今後のドナー増加を見込、万全な体制でコーディネート業務が遂行できるようコーディネーター養成に力を入れたいと考えています。そのためには、安定した財源が必要であり、県としてご配慮いただきたいと考えます。



◆平成28年度事業・決算報告の監査を実施

去る5月30日、高瀬・石村両監事より、平成28年度事業報告並びに決算報告の監査を実施いたしました。

助成金・寄附金・賛助会費・募金等に関するご報告 (5/1～5/31まで) 敬称略

寄附金

株式会社北陸電設(富山みなとLC)	100,000円
野村謹吉(砺波LC)	30,000円
座間味法子	10,000円
畑 孝子・屋根慎二・佐伯 文江	各 3,000円

募金

医療法人社団ますだ眼科医院	9,078円
入善ライオンズクラブ	6,278円
ホテルグランテラス富山(富山雷鳥LC)	1,564円

ありがとうございます

《5月の事業実績の概要》

・献眼登録者数	5名
年度累計	16名
・献眼者数	2名
年度累計	7名
・奉仕銀行助成金	¥0
年度累計	¥1,250,000
・寄附金収入	¥149,000
年度累計	¥337,792
・賛助会費収入	¥0
年度累計	¥580,000
・募金収入	¥16,920
年度累計	¥51,805

[寄附金等収入合計] ¥2,219,597